

道民カレッジ生数
35,029人
※ 令和5年7月末日現在

新規称号取得者紹介コーナー

(令和4年12月1日～令和5年7月31日)

敬称略 本人から承諾を受けている方を掲載しています。

称号取得の方法や手続きに関するお問い合わせは、道民カレッジ事務局までお気軽にご連絡ください。

学長奨励賞

学長奨励賞 (16000単位)	榎本 聡子 (札幌市)	学長奨励賞 (8000単位)	前川原利雄 (旭川市)
学長奨励賞 (6000単位)	林 君雄 (札幌市)	学長奨励賞 (5000単位)	田中 裕史 (帯広市)
学長奨励賞 (3000単位)	山崎 澄子 (室蘭市)	学長奨励賞 (3000単位)	成田 孝男 (江別市)
学長奨励賞 (3000単位)	林 葵 (帯広市)	学長奨励賞 (2000単位)	羽山 勝繁 (札幌市)
学長奨励賞 (2000単位)	岡村 猛 (江別市)	学長奨励賞 (2000単位)	丸尾 清一 (札幌市)
学長奨励賞 (2000単位)	加藤 京子 (北見市)	学長奨励賞 (2000単位)	及川 直樹 (音更町)
学長奨励賞 (2000単位)	古屋 道義 (旭川市)	学長奨励賞 (2000単位)	鈴木 勝義 (芽室町)
学長奨励賞 (1000単位)	矢嶋 裕之 (苫小牧市)	学長奨励賞 (1000単位)	松下 要一 (根室市)
学長奨励賞 (1000単位)	白山 正 (札幌市)		

ほ: ほっかいどう学 地: 地域活動 キ: キャリアアップ 環: 環境・生活 健: 健康・スポーツ 教: 教養 道: 道民カレッジ

博士 (300単位)

岡村 猛 (江別市・道)
古屋 道義 (旭川市・道)
田中 裕史 (帯広市・地道)
久保田法順 (札幌市・ほ地キ環健道)
門間 勝衛 (江別市・ほ地)
加藤 京子 (北見市・地キ健)
矢嶋 裕之 (苫小牧市・健キ)
大庭 雄一 (札幌市・教)
山崎 繁光 (室蘭市・道)
山崎 澄子 (室蘭市・道)
中島 潤子 (帯広市・環)
大久保恵子 (札幌市・健)
近田 正敏 (札幌市・ほ)
前川原利雄 (旭川市・ほ地キ環道)
鈴木 勝義 (芽室町・健)
藪崎 孝一 (札幌市・道)
三谷 馨 (札幌市・道)
平川 省三 (滝川市・道)
山口幸治郎 (札幌市・道)
田淵 静秀 (札幌市・健)
山田 紀子 (旭川市・地道)
成田 孝男 (江別市・道)
鈴木 正子 (札幌市・地キ環)
松尾 雅之 (札幌市・教)
川瀬ひゆみ (帯広市・教)
白山 正 (札幌市・健教)
傳寶 博愛 (札幌市・地道)
諏訪 勝昭 (江別市・道)
丸尾 清一 (札幌市・キ地環健道)
矢澤 貴一 (札幌市・地)
齊藤 良子 (苫小牧市・健)
菊池 忠義 (札幌市・環)

修士 (200単位)

大塚 一美 (函館市・キ)
岡村 猛 (江別市・道)
古屋 道義 (旭川市・道)
矢嶋 裕之 (苫小牧市・健キ)
陰山 昭男 (札幌市・環)
田中 裕史 (帯広市・地道)
山西 信一 (音更町・道)
久保田法順 (札幌市・ほ地キ環健道)
傳寶 博愛 (札幌市・地道)
門間 勝衛 (江別市・ほ地)
加藤 京子 (北見市・地キ健)
及川 直樹 (音更町・道)
山崎 繁光 (室蘭市・道)
山崎 澄子 (室蘭市・道)
松下 要一 (根室市・キ)
中島 潤子 (帯広市・ほ環)
大久保恵子 (札幌市・健教)
近田 正敏 (札幌市・ほ地)
前川原利雄 (旭川市・ほ地キ環道)
小貫 繁雄 (江別市・教)
田淵 静秀 (札幌市・健)
川瀬ひゆみ (帯広市・教)
三谷 馨 (札幌市・道)
平川 省三 (滝川市・道)
山口幸治郎 (札幌市・道)
松田 章子 (札幌市・教)
三浦千恵子 (札幌市・地道)
山田 紀子 (旭川市・地道)
成田 孝男 (江別市・道)
鈴木 正子 (札幌市・地キ環)
鈴木 勝義 (芽室町・道)
白山 正 (札幌市・環)
中川 良助 (苫小牧市・地)
丸尾 清一 (札幌市・キ地環健道)
須貝 博 (札幌市・健)
菊池 忠義 (札幌市・環教)

学士 (100単位)

垣谷 久美 (小樽市・道)
矢嶋 裕之 (苫小牧市・健キ)
遠藤 貢 (札幌市・道)
大場 弘一 (稚内市・道)
古屋 道義 (旭川市・道)
藪崎 孝一 (札幌市・道)
田中 裕史 (帯広市・地道)
山西 信一 (音更町・道)
久保田法順 (札幌市・地キ環健道)
傳寶 博愛 (札幌市・地道)
門間 勝衛 (江別市・地キ)
加藤 京子 (北見市・地キ健)
中川 良助 (苫小牧市・地)
及川 直樹 (音更町・道)
山崎 繁光 (室蘭市・道)
山崎 澄子 (室蘭市・道)
松下 要一 (根室市・ほ地)
中島 潤子 (帯広市・ほ)
大久保恵子 (札幌市・健教)
小貫 繁雄 (江別市・教)
近田 正敏 (札幌市・ほ地)
前川原利雄 (旭川市・ほ地キ環道)
中村 敬吾 (江別市・道)
片山 雄一 (札幌市・ほ)
嘉藤 裕一 (札幌市・健)
鈴木 勝義 (芽室町・道)
三谷 馨 (札幌市・道)
鈴木 政道 (千歳市・健)
齋藤 律子 (札幌市・道)
平川 省三 (滝川市・道)
山口幸治郎 (札幌市・道)
円子 紳一 (浦幌町・道)
山田 紀子 (旭川市・地道)
成田 孝男 (江別市・道)
鈴木 正子 (札幌市・地キ環道)
丸尾 清一 (札幌市・キ道)
菊池 忠義 (札幌市・教)

フェニシア修士

廣田 綾音 (北見市)

カレッジだより Vol.43 (令和5年10月発行)
編集・発行 道民カレッジ事務局【(公財)北海道生涯学習協会】
☎060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル9階
TEL:(011)204-5780 FAX:(011)281-6664

称号取得者(延べ人数)
学士 **1,237**人
修士 **962**人
博士 **822**人
学長奨励賞 **319**人

道民カレッジ College news

2023 sep.

vol.43

カレッジだより

「生涯にわたる学び」と「地域で活躍するための学び」を目指して

令和5年度 道民カレッジ主催事業

「デジタル活用講座」はじまる！！

道民カレッジでは、今年度「デジタル活用講座」を開始しました。地域や年齢による格差、デジタル知識の少ない層と積極的に活用している層の分断、デジタル知識の少ない層の孤立化、活用動機の希薄さなどを解消することを目的としています。6月29日(木)に第1回目を開催し、12月末までに48回実施の予定です。講師は株式会社BWOKS・社長 宮澤 一政 氏や同社スタッフの皆様と学校法人滋慶学園 北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科の学生が担当してくれました。北海道ハイテクノロジー専門学校には1学年の授業の一環として毎回8~9名の学生がプログラムを考え、資料を作成し、講座当日の指導も行っていただきました。



第1・2回 スマホから始める、デジタル化による豊かな生活のすすめ

講師：株式会社BWOKS・社長 宮澤一政 氏

- ①高齢化社会の課題
- ②介在活性化
- ③社会的包摂
- ④医療・介護の効率化



第3・4回 電源ON/OFF・画面操作の仕方

講師：株式会社BWOKS

- ①スマホってなに？
- ②電源の切り方・入れ方
- ③ボタン操作の仕方



第5・6回 アプリの入れ方

講師：北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科

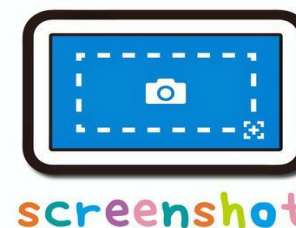
- ①LINEの使い方について・友達の追加の仕方
- ②PayPayの使い方・バーコード決済、QR決済・スキャン決済



第7・8回 スマホ基本操作①

講師：北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科

- ①明るさ調整・カメラ・ライト入力方法
- ②マナーモード AIアシスト



第9・10回 スマホ基本操作②

講師：北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科

- ①スワイプ&タッチ&ドラッグ
- ②アラーム、タイマー
- ③写真、映像、スクリーンショット



第11・12回 インターネット基礎

講師：北海道ハイテクノロジー専門学校 ITメディア学科

- ①WIFI接続方法、インターネット検索
- ②googleとYahoo!について

「まなびの広場でマナボー」開催中！！

道民カレッジでは、情報交流広場を拠点として、道民の学習ニーズに対応し学習機会の提供を行っています。学習形態は対面で行うとともに、Zoomを使ってオンラインで全道各地で視聴できるよう配信もしています。4月21日(金)から始まり11月7日(火)まで予定しています。

4月21日(金)実施
講師 相原 秀起 氏
テーマ「日本とフィンランド 友情の物語(前)」

ロシアを10年間旅行して根室に帰着いた大黒屋光太夫と6名の生誕。命の恩人はフィンランド人でした。



5月11日(木)実施
講師 武石 詔吾 氏
テーマ「北海道の銅像巡り～銅像・人物に関するよもやま話～」

銅像の建立は、ある分野で業績を成し、その功績を讃えられた人物の像である。戦前には供出された像もあり、戦後は再建された像もあり、戦後には再建された像もあり



5月17日(水)実施
講師 相原 秀起 氏
テーマ「日本とフィンランドの友情の物語(後)」

ロシアの女帝エカテリーナに面会した後、極寒のシベリアを通って日本に帰国した大黒屋光太夫を待ち受けていた江戸幕府



6月13日(火)実施
講師 望田 武司 氏
テーマ「北海道にご縁あり～新5千円札津田梅子の生涯～」

開拓使の海外留学生制度は、年間の生活費を10年間保証する制度で、津田梅子はこれを利用しました。



7月6日(木)実施
講師 相原 秀起 氏
テーマ「知られざる北方四島の自然」

ラッコ・シマリス・マフクロウ・ヒグマ・エトピリカなど沢山の動物や様々な植物が彩る北方四島の自然と歴史を合わせた内容です。



7月25日(火)実施
講師 大野 洋子 氏
テーマ「古典芸能 能に親しむ」

能の魅力である歌・舞・芝居。美しく精緻な面装束、シテとワキ、演者と地謡など心に響く言葉で綴られた物語が誘う深い世界から入門編でした。



9月5日(火)実施
講師 鈴木 徹 氏
テーマ「北海道観光の現状」

北海道観光に対する外国人の動向は、訪日客の減少や中国からの旅行者の減少など、観光業界の現状を把握し、今後の観光振興策を講ずる必要がある。



まなびの広場でマナボー 今後の予定

9月21日(木) 講師 河西 良介 氏
「不登校の子どもたちを支える現場」

10月18日(水) 講師 相原 秀起 氏
「フィンランド紀行」

10月19日(木)、20日(金) (同じ映画です)
「懐かしの映画」上映

11月7日(火) 講師 鈴木 徹 氏
「北海道経済の行方」

*Zoomの視聴を希望される方は、事務局までメールにて、ご連絡ください。



令和5年度 道民カレッジインターネット講座前期分 配信中

令和5年度主催事業インターネット講座前期分(3本)を配信中です。この講座は、1レポート提出で1単位を認定します。また講座のDVDも例年通り無料で配布します。ご希望の方は道民カレッジ事務局までご連絡ください。

*電子化手帳(履修管理システム)を利用の方は、単位の申請から「道民カレッジ主催講座」を選択し、レポートを添付してください。



北海道大学 大学院理学研究院 教授・伊本 尚義 氏



北海道埋蔵文化財センター 理事長・長沼 孝 氏



株式会社 雪屋 嬬山商店 代表取締役・本間 弘達 氏

第1回 太陽系の起源に迫る
～採取した砂の番石から～

「はやぶさ2号」は令和2年12月に小惑星リュウグウの表面から採取した砂を5.4g地球に届けました。伊本北海道大学大学院理学研究院教授は砂を分析し、リュウグウは太陽系が誕生してから約500万年後に誕生した事などを解説していただきました。

第2回 日本最古の国宝
～北海道白滝遺跡群出土品～

北海道遠軽町白滝遺跡から発掘された旧石器時代の黒曜石で作られた石器が日本最古の国宝として認定されました。北海道埋蔵文化財センター理事長・長沼孝氏には発掘調査の経緯や国宝認定に関わること、遠軽町教育委員会係長・瀬下直人氏には地域としての活動や今後の抱負について紹介していただきました。

雪をエネルギーに変える最先端技術
～冷熱エネルギーとCO₂削減を目指して～

豪雪地帯の美唄市で、やっかいものの雪を活用して、消費電力の大半を熱に変えるデータセンターを適正温度に保つシステムや熱を回収して野菜やキノコの栽培を行う最先端の技術を(株)嬬山商店本間社長から紹介していただきました。

～今後のインターネット講座について～

年度内に残り3本の講座を配信する予定です。宇宙について長年、生涯学習を進め地域で講座を開催している実践家、デジタル活用の初歩、札幌の町並みの変遷など紹介する予定です。いずれの動画もわかりやすい内容に編集する予定ですのでご期待ください。

道民カレッジ手帳が電子化できます!!

～道民カレッジWebサイトから、お手続きが可能です～

電子化手帳(履修管理システム)で できること

オンラインで確認

取得単位や称号、受講した講座の情報を電子化手帳(履修管理システム)のマイページからいつでも確認することができます。

オンラインで申請

単位の申請、称号・学長奨励賞の申請を電子化手帳(履修管理システム)のマイページからいつでも行うことができます。また、講座の申請時に受講したことがわかる資料や道民カレッジ主催講座インターネット講座のレポートは申請時に添付することができるため、保管および事務局まで郵送する必要がありません。

認定証のダウンロード

電子化手帳(履修管理システム)から申請した称号・学長奨励賞はマイページからダウンロードすることができます。

スマホから入学および電子化手帳への移行はこちらから

